

キャラクター名
ランス・J・ヴォルフ

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ノイマン		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	特殊部隊
	オプション		年齢	35	性別	男
覚醒	探求	衝動	闘争	初期侵食率	86	%
出自	兄弟	経験	絶望	邂逅	物欲	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	2	0	0			2	行動値	13
感覚	1	1	1	1		4	(非装備時)	13
精神	4	0	1			5	戦闘移動	18
社会	1	0	1			2	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正									
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	FH	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リニアキャノン	射撃	4r-1	-	8		ドッジ判定ダイス-2個
アンチマテリアルライフル	射撃	4r+1	-	20		ガード不可、1シナリオ1回
FHG-666	射撃	5r+1	-	6		射撃判定ダイス+1
サイバーアーム	白兵	2r	5	4		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ロックオンサイト	
マグネットコーティング	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
装着者	P	N		
弟	P 庇護	N 不安		
篠崎	P 好奇心	N 不快感		
森野	P 好意	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ハードワイヤード	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:								
アタックプログラム	3	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 命中判定達成値+[LV*2]								
雷の残滓	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 邪毒								
ターゲットィング	3	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 技能:射撃の攻撃判定ダイスを+LV個								
CR:ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV								
生き字引	2	2	メジャー	至近	自身	-	-	
効果: 意志で情報判定、ダイス+LV個								
サイバーアーム	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:								
電磁障壁	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+4D								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

白い肌に黄色い目、銀髪が特徴的なアメリカ人。
 内臓のほとんどを義体化しており、残されている器官は脳と胃。
 脳を残している理由はノイマンシンドロームの力を機械では再現しきれないことから。
 胃を残している理由は戦いに身を投じる中で、空腹を正しく感じる自分が人間であることを思い出させてくれるから。
 常に特殊部隊のコスチュームに身を包んでおり、その上からレザーのジャケットを羽織っている。(パイオ4のレオンみたいな)
 ジャケットの下にはホルスターを身に付けており、そこにFHG-666を装備している。
 アンチマテリアルライフルはパーツを分解した状態でケースに格納されており、常に肩に提げている。
 右手は義手で、サイバーアームとなっている。また、リニアキャノンを内蔵している。(コブラみたいな)

20の夏、家族で近所のモールにショッピングに来ていた際に、それは現れた。
 全身に棘を纏ったジャームが突如現れ、目の前の全てを赤に染め上げた。
 サバイバルゲームが趣味だったランスは、たまたま購入していたエアガンで応戦するも、当然歯が立たない。
 ジャームに弟もとも命を奪われる。その瞬間に力は目覚めた。

気が付けば目の前には黒く焼け焦げたジャームの亡骸が転がっており、手には気を失った弟が抱えられていた。
 そこに駆け付けたのはジャームを始末してきたFHエージェントであり、彼に拾われる形でFHへと所属することになった。
 FHには弟を保護してもらっているという状況であり、ランスはFHエージェントとして、オーヴァードとして戦う以外の選択肢がなくなった。

ランスは全ての破壊を信条とするFHに所属しながら、人とオーヴァードの共存という夢を抱いている。
 それは今は亡き八雲沙織という女性が抱いていた夢であり、彼の戦う理由である。
 その夢が叶えられるのであれば、喜んで自らの身体を戦いに投じる、その覚悟が、彼にはある。